

Japonismes 2018 : Les âmes en résonance Programme Officiel



Japonismes 2018

KAORUKO Japanese Modern IKEBANA Installation

19th, Feb, 2019 ~ 23th

Maison de la culture du Japon à Paris



内閣総理大臣

安倍 晋三

未だかつてない日本文化の祭典「ジャポニスム 2018：響きあう魂」が、日仏友好160年を記念し、7月からフランスで開催されることに大きな胸の高鳴りを感じています。日本が誇る文化を、芸術の都パリを中心に、大規模かつ総合的に、8か月にわたりフランス全土で紹介します。これは、日本政府として類を見ない規模で文化を発信する一大事業であり、日本外交に新たに「文化」の柱を立てるフラッグシップ・プロジェクトです。

フランスには世界に冠たる文化・芸術があります。日本人は、モネ、ロダン、ユーゴーなどに魅了されてきました。同時に、日本にも長きにわたって継承されてきた豊かな文化・芸術があります。それをフランスの皆様にもっと知って頂きたい。その思いから、「ジャポニスム2018」を通じて、縄文の考古の美から現代日本の最新技術を駆使したアートまで、多様な日本文化の花をフランス全土で一気に開花させます。

KAORUKO

文化発信を通して他国の方々が日本への理解や親近感を高め、親日派や知日派を増やす事が貿易、経済、観光にもつながり大きな国益となる事が文化外交であるということは私は今まで世界でフラワーショーをしてきた立場として体験的に実感してきました。

世界に誇るいけばなは海外でも古くから認知されていますが等身大の現代日本の姿をKAORUKOの花は表します。

日本の心、日本の伝統のアイデンティティーを軸としながらも西洋化との融合すなわち和モダンであらわし、それは空間美やわびさび、はかなさや可憐さをとりいれながらも華やかさやインパクトとも共存するそぎ落としの美学です。

海外からZENとよばれる日本らしさの感覚、

BONSAI スタイル、ポップカルチャー、クールジャパン的表現を随所にちりばめ 伝統と革新の融合のスタイル

それがKAORUKOスタイル、KAORUKO IKEBANAと称されます。

1月：ジャパンベトナムフェスティバル 2019 において

日越友好フラワーショーならびに展示 公式参加

2月：ジャポニスム 2018 において展示 公式企画

6月：日英文化季間 2019 において日英友好フラワーショーならびに
展示 公式参加

。 展覧会

。 2019年2月19日(火)~23日(土)

「BEYOND EAST & WEST 日本の伝統美が鮮やかに蘇る」展

日本の伝統技術にロマンを吹き込み「和と洋」を融合したファッションをパリで発表し続けている桂由美。

「花で架け橋」を世界につくり続けている KAORUKO は花で日本の美を表現。

日本の美をオールハンドメイドのコスチュームジュエリーで表現したジュエリーデザイナー4名。ファッションとフラワー、そしてジュエリーで「日本の伝統美」を表現します。

日本の美をまとう——オートクチュールデザイナー桂由美

2003年からファッションの都パリでコレクションを発表している桂由美は、日本の伝統美とドレスの融合「和と洋の融合」をテーマにしています。友禅、西陣織など日本が誇る伝統美を新しいファッションとして発信。

2012年からは、江戸時代に活躍した絵師、伊藤若冲、鈴木其一、葛飾北斎に注目し、画家の個性的な造形美と鮮やかな色彩のコントラストを手描き友禅、西陣織、刺繍を駆使して、現代ファッションに甦らせました。

今回は、パリのコレクションで発表した8作品を展示します。

日本の美を飾る——フラワーアーティスト KAORUKO

フラワーアーティストとして「世界に花の架け橋」をライフワークに、フランス、イギリス、アメリカ、トルコ、タイなど世界各国で花を通して交流を行っています。世界でショーをやり続けるうちに日本の美を再認識しました。

日本の伝統のいけばなを踏襲するのではなく、西洋と和の融合、日本の精神性をも加えた「和モダン」の作風。世界の若者から注目されている「かわいい」「ポップカルチャー」なども取り入れた新たな花の世界を追求しています。

今回も「西洋と和」の融合をコンセプトにフランスでも知られている「わびさびの世界」「盆栽」「クールジャパン」などをテーマとしたオリジナリティのある作品を展示します。

・期間：

2019年2月19日(火)~23日(土)

・会場：

パリ日本文化会館



Japonismes 2018 :
Les âmes en résonance
Programme Officiel



Décoration et esthétique traditionnelle

Artiste de fleurs : KAORUKO

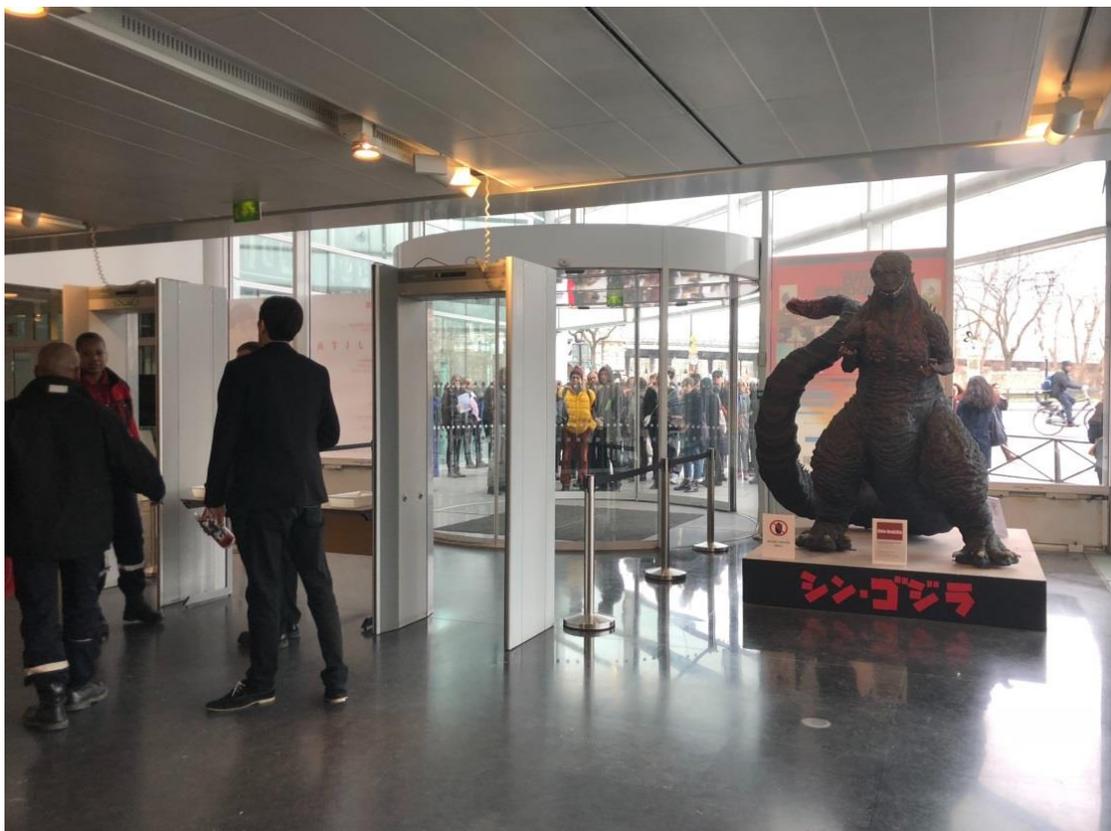
Exprimer l'esthétique japonaise,
de l'ère wabi-sabi à nos jours

Un idiome «japonais-moderne»

Créant des «ponts de fleurs au monde», KAORUKO a produit des événements centrés sur les fleurs en France, en Grande-Bretagne, aux États-Unis, en Turquie, en Thaïlande et dans de nombreux autres pays. À travers ses expositions en cours dans le monde entier, une reconnaissance renouvelée de l'esthétique japonaise est née. S'éloignant de la tradition ikebana, Kaoruko crée une fusion Occident-Japon à travers un style «japonais moderne» imprégné d'une spiritualité japonaise. Sa quête d'une nouvelle esthétique florale, dans un domaine englobant «kawaii» (mignon à la japonaise), la culture pop et le «Japon cool», est largement appréciée des jeunes dans le monde. En mai 2018, elle a invité Clarisse Beraud, fameuse créatrice de fleurs française, à collaborer à un spectacle de fleurs au Japon, en commémoration de 160 ans d'amitié franco-japonaise.

Présenter une collaboration avec Yumi Katsura de robes yûzen

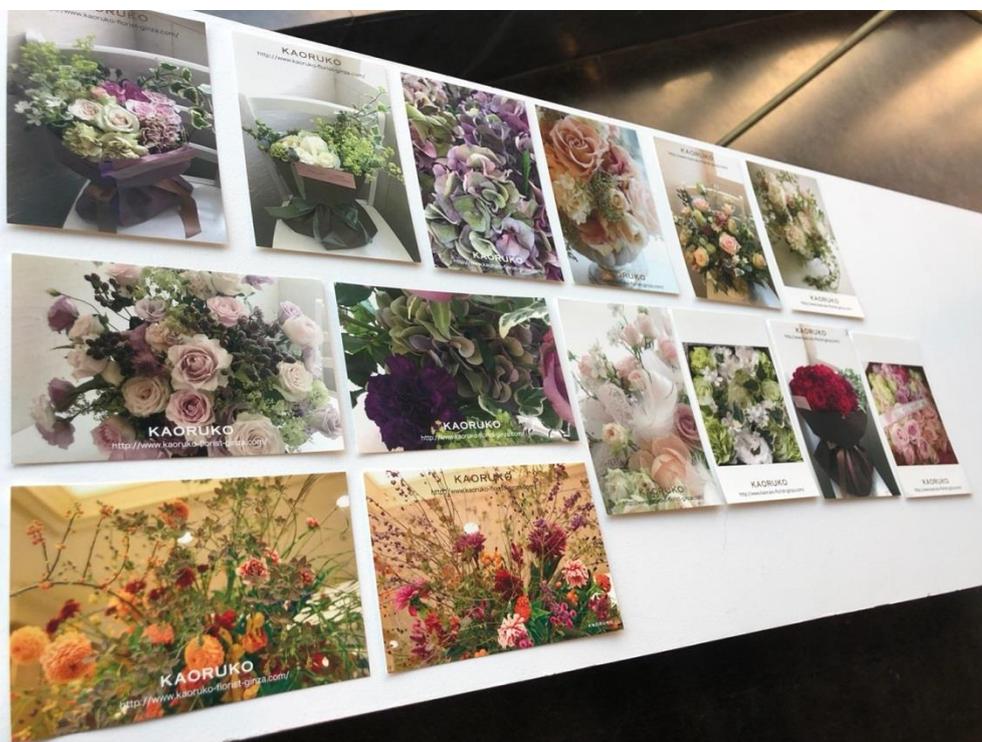
Les créations florales de Kaoruko accompagnent la collection de mode des robes Yumi Katsura yûzen. Ces œuvres très originales intègrent lys, chrysanthèmes, fleurs de cerisier et autres fleurs, sous des formes qui rappelle des traditions de renommée internationale tels que le wabi-sabi et le bonsaï.



パリ日本文化会館
開場前から長蛇の列
フランスの方々の日本文化への興味の深さが伺える

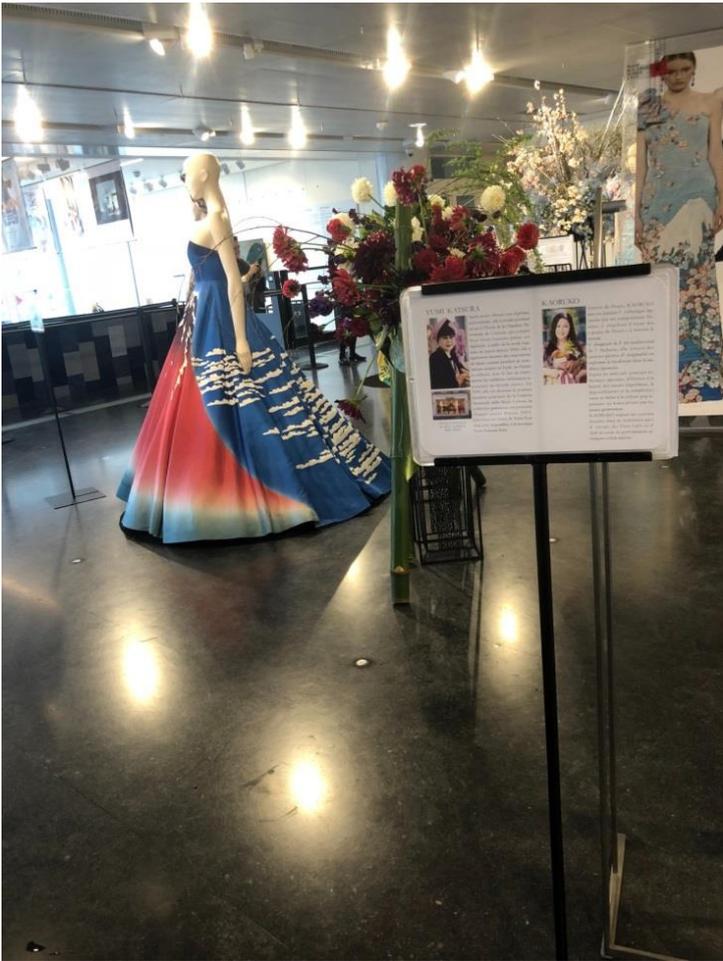


KAORUKO 活動報告 (和・英) 展示の御案内 (仏)



KAORUKO 作品のポストカードは飛ぶようにお持ち帰りになられた

パリ日本文化会館 1 Fにおいて



KAORUKO



Artiste de fleurs, KAORUKO met en lumière l'esthétique japonaise par ses compositions florales, s'attachant à tisser des « ponts de fleurs » à travers le monde.

S'éloignant de l'art traditionnel de l'Ikebana, elle conçoit des œuvres pleines d'originalité en explorant la modernité dans la tradition japonaise.

Esprit du *wabi-sabi* (concept esthétique japonais, référence à la beauté des choses imparfaites, le dépouillement et la simplicité), vient se mêler à la culture pop japonaise ou *kawaiï* prisée par les jeunes générations.

KAORUKO expose ses œuvres florales dans de nombreux pays d'Europe, des États-Unis ou d'Asie au cours de performances artistiques collaboratives.



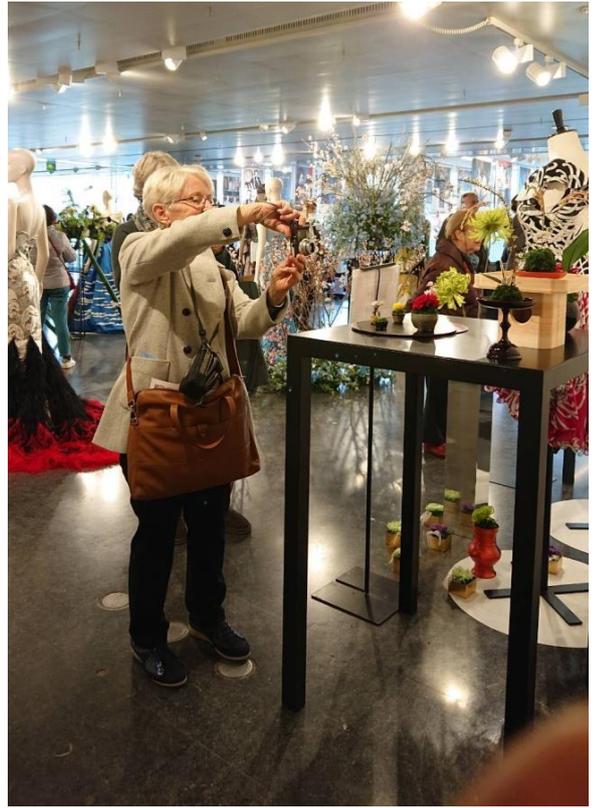
日本人の精神性の表現として神道、茶道の作法によるわびさびの世界観 海外ではこれらの日本らしさをZENと総称されている（実際の禅とは異なる）



BONSAI Style ミニ盆栽は日本の盆栽をミニチュアで「かわいい」表現とした



多くの御来場者が写真を撮られる



立ち止まって考える



伊藤若冲の「群鶏図」をモチーフのドレスにあわせてデザインした「鶏のゆれるブーケ」
「クールジャパン」的作品

パリジャポニスム 2018 プチパレにおいて 76 万人を動員したという伊藤若冲展
 フランスでは若冲ブームが
 こちらは伊藤若冲「群鶏図」
 パリの方々に人気の若冲の絵をモチーフにしたドレスにあわせて
 「鶏のゆれるブーケ」

F Inspiration : « Coqs » Itô Jakuchû (1760-1849)

L'une des œuvres les plus connues de Jakuchû, peinte vers 1760. Parmi tous les animaux représentés, Jakuchû était particulièrement fasciné par les coqs et en élevait une dizaine. Fruit d'une observation aigüe, ses coqs se distinguent par une incroyable finesse du trait et des couleurs chatoyantes.

伊藤若冲「群鶏図」
 1760年頃に制作された若冲の代表作の一つ。自ら鶏を飼って観察し、鶏の絵を数多く描いたが、これは色彩と形態が際立つ傑作といわれる。

Robe
 Élégante robe longue à manches style kimono, avec motifs en ailes et crêtes de coqs reproduisant les couleurs vives du tableau de Jakuchû.

様々な鶏の羽と鶏冠（とさか）をモチーフに、若冲の絵の鮮やかな色彩を再現。着物スタイルの袖がエレガントなロングドレス。

Composition florale
 Une danse sauvage des ailes et crêtes de coq dépeintes avec des fleurs préservées. Un « bouquet tremblant » original de Kaoruko, créé en l'image du Japon cool

鶏の羽をモチーフに、クールジャパンのイメージでつくった KAORUKO オリジナルの揺れるブーケ。

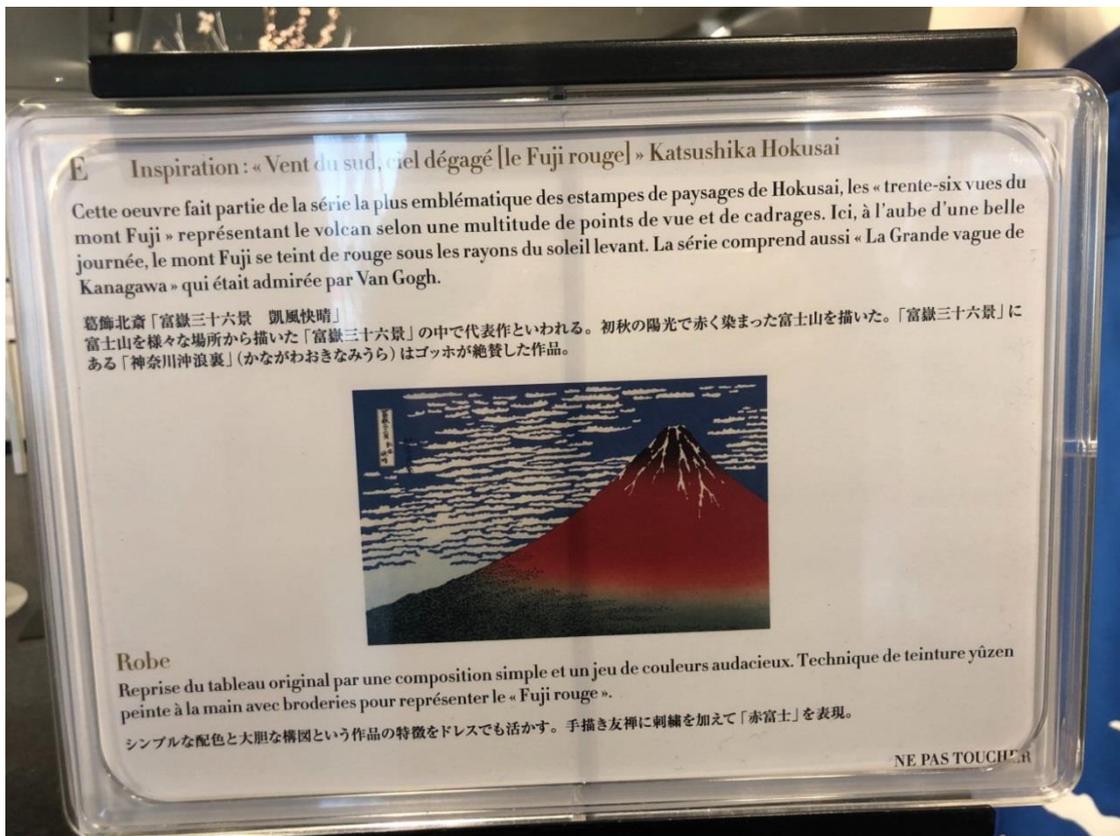
NE PAS TOUCHER





プリザーブドフラワーと羽を使った
「鶏のゆれるブーケ」も多くの方が写真を撮られる





葛飾北斎「富嶽三十六景 凱風快晴」にあわせてお迎え花
 洋風で華やかな絢爛の中に日本の空間美 和モダンの世界







日本からオールジャパンの花を輸出、パリのランジス花市場で受けとった
農水省の日本の花卉輸出促進事業の協力にもなった
ダリア、トルコキキョウ、スイートピー、桜、デルフィニウム



「Fabulous!」「Beautiful!」の声を頂いた

パリでは見ないとのことで大輪のダリアは珍しがられ美しい色かつ繊細で高品質の日本の花達のPRともなった





鈴木其一「菊図」のモチーフの菊ドレス
菊のドレスにあわせてアーティフィシャルの
大輪の菊を使って器はシルバーメタリックに
苔をあわせコンテンプラリーに
足元は奈良漆器にプリザーブドフラワーの菊
と苔を



B Inspiration : « Le mont Fuji derrière des cerisiers en fleurs » Katsushika Hokusai (1760-1849)

Hokusai, qui a consacré une série d'estampes au mont Fuji, le représente dans cette oeuvre avec un autre symbole : les fleurs de cerisiers. Ce maître de l'ukiyo-e a inspiré de nombreux artistes occidentaux, tels que Van Gogh et Cézanne.

葛飾北斎「桜花に富士」

富士山を描き続けた北斎が、日本人の心象ともいえる「富士と桜」のふたつのモチーフをおおらかに描いた作品。葛飾北斎は、ゴッホやセザンヌに影響を及ぼしたといわれる浮世絵師。



Robe

Au centre, le mont Fuji dans toute sa majesté avec des cerisiers en fleurs sur fond bleu. La beauté des pétales dans la brume printanière évoque une journée sereine. Technique de teinture yûzen avec parties en shibori.

中央には堂々とした姿の富士、そして満開の桜。幾重にも重なる花びらの優しさと春霞で、作品のテーマでもあるおだやかな春の1日を感じられる。友禅染めと部分的にしぼりのテクニックをつかっている。

Composition florale

Cerisiers pleureurs et fleurs bleues expriment avec grâce des cerisiers en pleine floraison par une belle journée de printemps.

Fleurs utilisées : keiô sakura, cerisiers pleureurs artificiels, étoiles du sud, delphiniums

満開のさくらをしだれ桜でダイナミックに、そして晴れた春の1日をブルーの花で表現。

花材 : 啓翁桜、アーティフィシャルフラワーのしだれ桜、ブルースター、デルフィ

NE PAS TOUCHER

葛飾北斎「桜花に富士」のモチーフのドレスには日本からの桜（啓翁桜）を輸出し水色のデルフィニウムとあわせて穏やかな春の1日の青い空に映える桜とした。
※しだれ桜は日本からのアーティフィシャルフラワー





シルバーの竹をダイナミックに合わせて



「SAKURA」として生花の桜とのドレスの絵が浮き出たような世界観にした





若者から人気のポップカルチャーとしての作品
食品サンプルの寿司とキラキラフェイクフラワーと苔玉の融合
正月の紅白花もち枝を使って





フランスの方々には食品サンプルも日本独自の文化として人気があることに着眼し花にあわせた全体のバランスが Cool! と人気だった



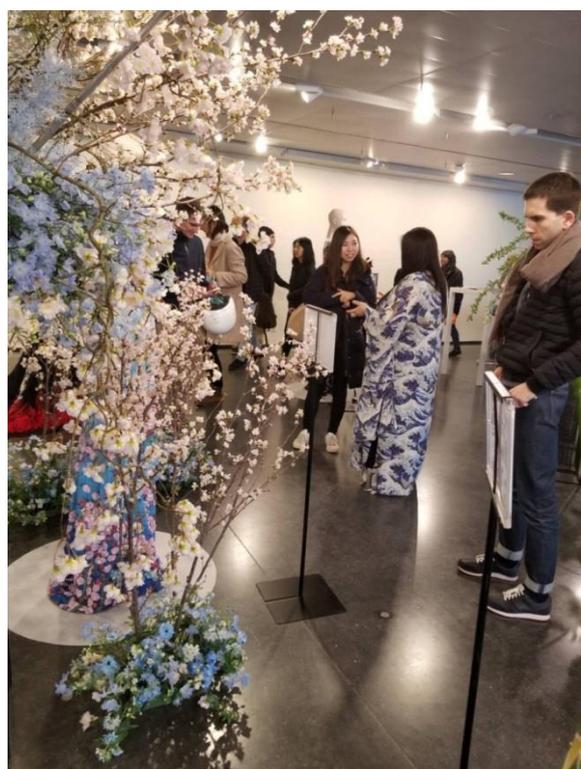
アートを学んでいる学生達に
「Interesting!」「Cool!!!」と人気のコーナー



私のつたない英語力での英会話でも花を通じたコミュニケーションにより文化交流となった



国際交流基金東京本部からの公式のビデオインタビュー
日本文化を発信する今回のデザインコンセプトなど
全都道府県がお使いになるそう



葛飾北斎好きのフランスの方との国際結婚の日本の女性
からは7月のウェディングに、和モダンの花を手がけて
欲しいとの相談も



日本人でフランス在住の方
以前より雑誌やテレビを見てファンだったという
方もいらして



KAORUKO は葛飾北斎
「神奈川沖浪裏」のドレス

ジャポニスム 2018 パリ日本文化会館事務局長他皆様も連日盛況に生の声を聞かれて



フランス語通訳兼ディスプレイ担当・展示責任者の方



日本の花輸入品 パリの花市場
コーディネーターはなんと孫弟子
だった



パリ日本文化会館には初音ミクや
ゴジラもお出迎え
現代日本のハイテクを駆使した映画や
映像、アニメやマンガも

ジャポニスム公式企画としてのパッチ&Tシャツ



SNSの発信力によるPR効果 公知に貢献

KAORUKO は日本のブログ最大手サイバーエージェントの ameba ブログの芸能人著名人枠のオフィシャルブロガーであり、ランキング上位になる時も

KAORUKO は、一日平均 23,268PV であり一ヶ月にすると約 70 万 PV。

過去最高一日で 314,145PV をヒットしたことも

アメブロ、facebook、ツイッター、Instagram の連投稿により、

国内外への SNS による発信力が強固に見込まれ効果がある



平均 23,268 ベスト 315,145

総合ランキング プロフェッショナル部門
1,064 位 58 位
ブログ全体アクセス数

2/13(水)~2/19(火) 合計: 162,878

日本の美人画を描いているアーティストという 20 代の若い女性が、花に感動したとのことでインスタを交換してほしいとのことでこちら KAORUKO 自ら開催期間中終日 SNS 発信に努めていた



ジャポニスム 2018 公式 facebook よりジャポニスム事務局が投稿後数分で反響がたちまちシェアが起こり好評とのこと





Japonismes 2018



Search

Ornement et beauté japonaise – KAORUKO artiste de fleurs

S'appliquant à travers ses créations florales à tisser des ponts de fleurs dans le monde, KAORUKO expose dans de nombreux pays allant de la France, l'Angleterre, les Etats-Unis, la Turquie à la Thaïlande. Paradoxalement, c'est en organisant ces expositions à travers le monde que KAORUKO a redécouvert l'esprit d'une esthétique proprement japonaise.

S'éloignant de l'art traditionnel de l'Ikebana, les créations de KAORUKO explore la modernité dans la tradition japonaise intégrant des clin d'oeil à la culture pop ou kawai prisés par les jeunes générations.

Les créations présentées par KAORUKO reprennent le concept de l'alliance entre occident et Japon en dévoilant des oeuvres pleines d'originalité mêlant esprit du wabi-sabi (concept esthétique japonais qui fait référence à la beauté des choses imparfaites, le dépouillement et la simplicité), des bonsaïs et de la culture pop japonaise.

パリ日本文化会館 1階にインハウスショップの和カフェ 国虎屋

おにぎり 3€から 5€, ほうじ茶、煎茶、玄米茶などティーパックで 3€から 4€ほど、
どら焼き類も同様、他抹茶や日本酒もあり、簡易椅子とテーブルで楽しめる
連日の長蛇の列でフランスの方が好まれこの高額のおにぎりが飛ぶように売れている





パリのランジス市場へと買いつけと仕入れ



日本からの輸出の花を荷受けしてくれた仲卸さん





日本の KAORUKO フローリスト銀座の花用リボンやラッピング用紙の買い付けはパリで



余暇を利用して親交のあるパリのフルリスト
Clarisse Beraurd のアトリエへ
参加スタッフを引率してパリ風ブーケのレッ
スンへ
2003年日本人初パリコレの花を KAORUKO
が手掛けた時以来の交流
Clarisse Beraurd にとってもレッスン初生徒
が2003年の日本からの KAORUKO 率いる生
徒達だった

日本からのスタッフ達もパリジャポニスム公式企画の花を日々メンテナンスを

天野筆頭教授



西片教授



ホテルの部屋で KAORUKO IKEBANA 和モダンスタイルのレッスンを



「YUMI KATSURA」
26, RUE CAMBON
75001 PARIS

Profil de YUMI KATSURA

Après avoir obtenu son diplôme universitaire, elle a étudié pendant un an à l'École de la Chambre Parisienne de Couture, qui compte Yves Saint-Laurent parmi ses diplômés. Leader de la mode nuptiale au Japon depuis 1964, elle a également montée des expositions de haute couture pendant de nombreuses années en Italie, en France et ailleurs, avec le but de transmettre les traditions esthétiques japonaises au monde entier. En 1999, elle est devenue le premier membre asiatique de la Camera Nazionale della Moda Italiana. Sa collection parisienne est présentée chaque année depuis 2003. Les robes en yûzen de Yumi Katsura sont disponibles à la boutique Yumi Katsura Paris.



Profil de KAORUKO

Artiste de fleurs, son travail consiste à créer des « ponts de fleurs au monde » et elle fait une sorte de diplomatie populaire en produisant des événements centrés sur les fleurs en nombreux pays. Profondément informée sur l'esthétique japonaise, elle a attiré l'attention pour ses expositions de fleurs présentées sur scène dans divers pays en collaboration avec des performances de musique japonaise.